



平成26年7月18日



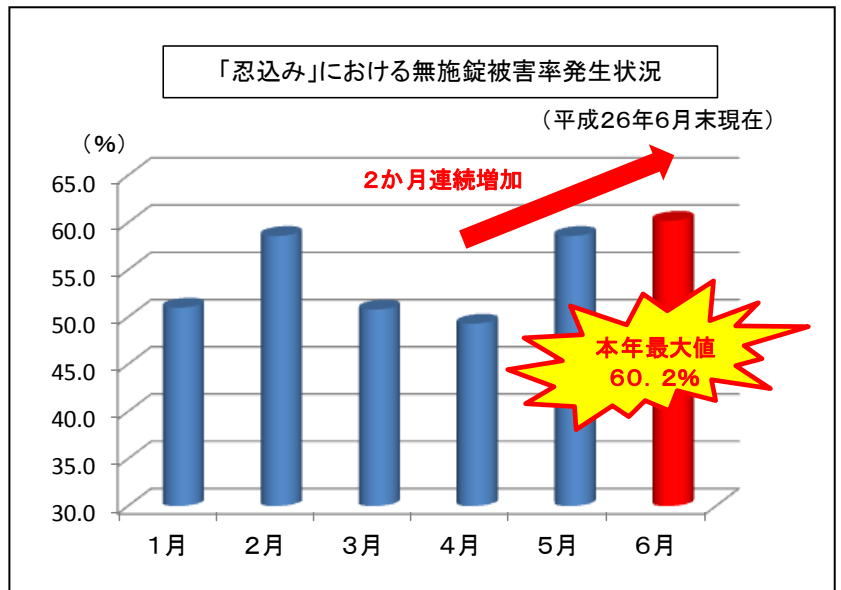
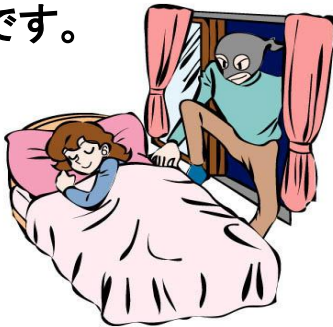
地域安全対策ニュース

愛知県警察本部
生活安全総務課

就寝中の無施錠箇所からの侵入被害が増加!!

就寝中に住居に侵入され、金品を盗まれる「忍込み」被害が増加しています。特に、寝苦しい夜が続くこの時期、無施錠の窓や玄関から侵入される被害が増加しており、6月は被害総数の約6割が無施錠箇所からの侵入となっています。

「忍込み」などの家人が在宅中の侵入犯罪は、犯人と鉢合わせした場合、**強盗等の凶悪犯罪**となるおそれがあるため、非常に危険です。



こんな対策をしましょう!!

○ 確実な施錠確認!

鍵の閉め忘れをなくすため、就寝前の確実な施錠確認を習慣付けましょう。また、ツーロック等取り付けられている鍵はすべて使いましょう。

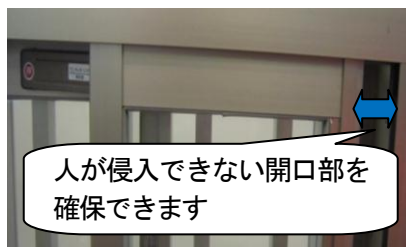


○ 補助錠の活用!

クーラー等は苦手だから窓を閉め切れないという方は、後付けの補助錠をサッシの途中に設置するなど活用しましょう。



補助錠を少し離して設置



人が侵入できない開口部を確保できます

※ 補助錠は、サッシ上部に取り付けましょう。

また、開口部より手の届かない位置に取り付ける必要があります。